

TOMA コンサルタンツグループ(株)

理事長 藤間秋男の

元気が出る!!!!!!



TOMA REPORT

(1) ホノルル マラソン (42.195 km) を 5 年連続
5 回 完歩しました! やりました! 5 年前に TOMA
グループ社員とホノルル マラソンと一緒に走ってきた。
まず、率先垂範と家内の歩行支援もいるが 2 人で
歩きました。最初は、10 時間 20 分 2 年目は、8 時間 40 分
3 年目は、8 時間 20 分 昨年は、TOMA グループの 30 周年と
いうことで、5 年間精進として、80 名の社員と一緒に
ホノルル マラソン 全量 完歩、完走しました。
7 時間 40 分でした。今年は、高校大学の同僚と一緒に
10 人くらいで、7 時間 46 分で 完歩しました。
いつも、飲んたくして、大食い、運動をまったくして
いない私が、5 年連続 完歩できたのも、家内、家族
社員のおかげだと思います。本当にありがとうと言いた
い。次は、TOMA グループ 35 周年で社員全員で
「ニューヨーク マラソン」完歩、完走したいと思っ
ています。そのため、今年 11 月に 1 人で ニューヨーク マラソ
ン 参加のため ニューヨークへ行き、金曜日にセッケー

もう、完歩などと決意したものの、夕方に、ニューヨーク市長が、ハリケーンで100名亡くなった方の気持を尊重して中止との発表があり、中止と存じました。

来年も参加します。時間制限ありません。おまじなのは、ニューヨーク観光ツアーのコースです。またソニーコー入庫の、ブルックリン、ナローズ橋、ニューヨーク港、ロウアーマニハッタン、自由の女神、クイーンズボロー橋、マニハッタン、一番街、ハーレム、五番街を走り、セントラルパークでゴールの本場。歩いて、走っても飽きるコースです。

私は、もうマイレージで往復のチケット取り、家内と2人で、ニューヨークのマラソンを完歩する予定です。一緒に行きます。日程は11月第1週日曜日11月3日(日)で、11月1日(金)出発すると時差の関係で、11月1日(金)の朝着ます。帰りは日本に11月6日(水)前後に帰ります。もしよければ、ツアー会社をご紹介します。(日程調整はツアー会社で調整可能)

ニューヨークマラソン中止のおかげで、ジャズ、ロック、ソウルなどのライブハウス16店、ドラッククレーンの店やワシントンの本ワイトハウス、国会議事堂などを見てきました。マラソンして、観光に最高の場所でした。是非一緒に行きます。食事もおいしい所をたくさん見ました。

(2)「元鬼の経営継承」セミナーに参加して、本々、自分の人生が変わりました。(TOMAグループでずっと開催いたした。) (別紙)

それは、藤間利男が、藤間グループの先祖が何を継承して、何を次の代の後継者に継承していくか、万が一はるるいのかを、は、まりとさせた、自分の本々の使命を固めました。本々、TOMAグループが、200年、300年、1000年続くための藤間利男の使命、やるべきことが明確になりました。

昔、父は、祖父が、藤間事務所は、司法書士ばかりで、弁理士や、会計士(昔は、そうい資格でした)は、りないのか、とよく言われており、私は、司法書士を継ぐものとは、かり、思、て、た、が、公認会計士をやめと、言、わ、て、TOMAグループに新しい資格者集団をつくりました。

祖父の願いは、司法書士だけでなく、公認会計士、税理士、社会保険労務士、行政書士、中小企業診断士など、7にストッパ資格者集団をつくることと、言、て、い、て、それを継承し、う、け、りました。 昨年は、

TOMA 税理士法人

TOMA 社会保険労務士法人。

今年は

TOMA 監査法人

TOMA 行政書士法人 をつくる 予定 です。

あとは、弁護士、不動産鑑定士、弁理士、土地家屋調査士
などの資格の方々とも TOMA という共通の旗印のもとで、
TOMA の「明るく元気前向き」の理念に共感しているが、
TOMA の「社員・家族の幸せづくり優先が お客様の
幸せづくりへの近道」の人事理念に賛同しているが、
ホト経営である、皆の合議制に賛同したわけが、
一緒に、ホルクエストツカ集団をつくらせていただく。
それが、私の受けた元寇の約束であり、それが、
今の私の使命という二つが、明確になりました。

② 私の祖父は、アライアメント、いろいろなことをトウ
してしました。昔、大正昭和昭和昭和の初期は、登記は
登記所に行くと、1時間前後で、処理をしてくれた
そうです。そこで、事務所に来たお客様に、行っているとか
時間を「登記茶屋」として、2階の座敷で、酒や
お茶を出し、出前が、うなぎや、おそばを頼んでいました。
それを、コアコンセプトにしていたそうです。
また、業界で、クワイアターといふ早く導入して、千圓
の登記簿で、見た目は、大衆のたくさん注文を受け
ていたそうです。また、打つ手は無限
「明るく、元気・前向き」だったと思える。
藤岡秋男も、先祖が、「明るく、元気・前向き」と

多角的なフラインをネット外に行っていることが、^{結果に}結び付き、重大な鍵である。時には、相性が合わなくて反対意見を言う人さえも必要である。

コンサルタントは社長と全く同じように、社長の会社を指導し、繁栄させることに強いロマンを持っている。」

我々 TOMA グループも経営理念に「お客様と共に成長、発展し共に幸せになり共に地球に貢献します。」とあり、お客様の繁栄に、生かされ、やりがいを持ってもらう。もっともっともっとご利用を願っています。

(5) 「運気を取り入れる心の器」は「プラス発想」である。かわかて、明るく、元気で、気力あふれる考え方のことだ。さらに、「運気」に嫌われ、心の器の小さい人は、いつも「マイナス発想」(人の悪口、妬み、欠点ばかり攻撃他)ばかりしている。

そのためには「フキの法則」プラスの考え、行為を絶えず実施する

- ①自分をプラス型にする ②マイナスを減らす。③絶えず成長する。
- ④絶えず能力を高める ⑤目標は高く持つ ⑥長所を生かす
- ⑦相手と良くする。喜ばせる ⑧感謝の心を持つ ⑨楽しいことを考える ⑩貢献する ⑪いつも笑顔でいる。(浅沼邦夫)

(6) 新事業へ取り組みたいですか？ 打った手無限打って再び新事業へ取り組み企業が増え、アンケート結果では、取り組みが企業の 60.7% が、成功だと評価している (日本政策金融公庫)

400回に存りました。

の会社の社長は
かわいそうです。

だからこそ 皆が共感する旗 (皆がワクワクする夢) を掲げよ。

②「ヨタの5回の存せ」で、存せ問題が表れている、存せがいつかあったか、存せの存せと繰り返し、根本的な原因を追求している。

③三井物産の「百分」「部門」「会社」は、社会主義の良し仕事も考へて了。

④しまむらの、ポート中心の7800人の新年会、社員旅行の参加率98%の福利密度の

⑤ お客様の満足、社員の成長の為に会社は、成長し続ける。 高士がす=

⑥ 経営哲学 - 経営者の最大の仕事は、お客様と社員の不満を満足に変えること。人間として、豊かな成長である教育を行うことである。

⑦ 検証: 目的にあらずしてよくしてお客様に満足していただくこと

⑧ 大病し、この病名に感謝するに及ぶ。発症するに及ぶ。

向上し、プラスに考えを変えたといふ体調も好転した。(⑤~⑧部大谷 大谷金吾)

⑨価格競争から逃がれるため 誰もやらない、お客様の

また、1111年を整理し続けた。①～④野中一橋の序教授、⑤時勢新聞の人々、⑥シスターズ教団、⑦～⑩物玉官橋本社

⑩ 同社で主権を握るカラゴリーでしか勝負しない。

⑪ 足養の1/2を動除室に本養室に6割み その残りを研鑽

から、業界の常識にとらわれず、経営難脱を仕掛けてくる。

⑫兄は、宴会部門、兼はホテル部門と担当分けたより円満で、兼務者が実理。互いに尊敬し、兄は日本一の社長に成るも、兄と教わる。

⑬社長力とは、幹部・部下の直言をいかに受け入れ、その受け入れ能力にある。

④ 管理力とは、社長のイェスマンである。社長へ意見具申する=277頁

⑮ 自らの長所を気づき、その長所に伴っていくことです。 (19-19) 田舎徳太郎

現場力生は